

Updated on 2005/04/11

Copyright: fujimura@design.kyushu-u.ac.jp

第1回 授業方針など

授業の内容

この授業ではコンピュータリテラシーと言われるコンピュータを使う「読み書き、そろばん」に相当する内容を教えます。具体的にはブラウザの使い方、電子メールの使い方、ワープロ、表計算、プレゼンテーションツール、ホームページの作成などです。今後、学生生活をおくる上で必須の機能ばかりですから、十分に習得して下さい。

出席の取り方

出席は学生証の裏に印刷されているバーコードを読み取って確認します。したがって授業には必ず学生証を忘れずに持ってきてください。なお、収集した出席データはブラウザや携帯電話で確認できるようにする予定です。

単位の認定方法

単位は出席と課題を評価して行います。出席回数が不足するか、課題のでき具合や提出状況が悪いと当然単位は認定されません。

教材

芸術工学部の学生のための情報処理基礎演習授業では、ワープロ、表計算、プレゼンテーション用にはMS-Officeを使います。そのための教科書として次の書籍を使うことを検討していますが、2005年3月にシステムが更新されて、使えるソフトウェアが全部変更になったために、教科書の選定と確認がまだできていません。連絡するまで慌てて買わないようにしてください。指定があったら、この授業が終わってから卒業まで継続して使うことになると思われるので、きちんと入手してください。

- 超図解WORD & EXCEL 2003 基本編、X-media、2100円

また次のURL (Uniform Resource Locator)に授業の要点、補足情報、その日の課題などを記述しておきますので、後で説明するブラウザで、お気に入りに登録しておいて下さい。

<http://flab.aid.design.kyushu-u.ac.jp/class/info/>

課題番号とパスワードの説明

130教室のパソコンを使うためには課題番号とパスワードが必要です。これは学生証の表に書かれているものなので、それを使用して下さい。パスワードは学生証に書かれているものにある文字を付加するようになっているので、注意して下さい。また4月中にパスワードを変更しないと、使用できなくなりますので、注意して下さい。

ただし全員が一斉にパスワードを変更しようとするとうパスワードを管理しているコンピュータが過負荷で動作に不調をきたすので、適当に分散して変更を行ってください。

パスワード文字制限、長さ、作成上の注意、変更方法など、詳しいことは「九州大学情報基盤センター 教育用システム 利用の手引き」の9ページから書かれていますから、読んで理解してください。

課題番号とパスワードは銀行の口座番号と暗証番号のようなものです。これが他の人に漏れると不正に使用され、困ったことが起ります。例えば、悪質な人が課題番号とパスワードを入手すると、それを使って他の(外部の)コンピュータを不正にアクセスすることがあり、そのこと自体が犯罪ですが、相手に被害が出た場合には、管理責任を問われて、課題番号の持ち主が民事訴訟で賠償請求されることになります。単にログインして覗かれるだけだとか、重要なファイルはないから消されてもかまわないとか安易に考えないでください。

使える教育用コンピュータシステムについて

芸術工学部の学生が利用できるコンピュータシステムには大きく分けて次の二つがあります。

- 九州大学情報基盤センター教育用コンピュータシステム(六本松キャンパス)

これは現在、みなさんが目にしているものです。なお、このコンピュータシステムは2005年3月に更新されたばかりで、今後4年間にわたって使用します。

- 九州大学情報基盤センター教育用コンピュータシステム(大橋キャンパス)

こちらは大橋キャンパスの元九州芸術工科大学情報処理センターの流れを汲んだ設備です。芸術工学に固有の処理を行うための各種のソフトウェアを利用することができます。このコンピュータシステムでも皆さんは同じユーザIDとパスワードで使えますが、六本松キャンパスなどのコンピュータとは若干使い方が異なる部分がありますので、[この説明を参考にして](#)上手に使いこなして下さい。

なお、大橋キャンパスのコンピュータシステムは50台のパソコン教室が2部屋、18台の実習室、20台のオープン端末室があり、六本松に比べると余裕があります。使える時間帯も月曜から金曜は09時から20時50分、土曜は10時から17時まで使えます。土曜に使用したい人は建物の正面玄関の電子ロックを解除する暗証番号が必要です。もし土曜にも大橋キャンパスのコンピュータシステムを使用したい人は情報基盤センター大橋分室(情報基盤室)に相談に行ってください。

パソコンの使用開始と終了

これについては、情報処理講習会でもすでに習っているはずですが、「九州大学情報基盤センター 教育用システム 利用の手引き」の15ページから書かれているので、参照してください。

使い終わっても電源は切らないで下さい。画面保護と省電力のために画面が暗くなっている場合がありますので、マウスを動かしてみてください。

ログインしたままパソコンを放置すると、誰か他の人がいたずらしたり、悪意のあるプログラムをしかけたりする可能性があるため、ある程度長時間パソコンから離れる時はそうした心配もしてください。

ブラウザの使用方法

ブラウザにはいくつか種類がありますが、通常はInternet Explorerを使用してください。これについても、情報処理講習会でもすでに習っているはずですが、「九州大学

情報基盤センター 教育用システム 利用の手引き」の21ページから書かれているので、参照してください。

基本的な操作

なお、「マウスの使い方」、「ウインドウの操作」「プログラムの起動、終了」「日本語入力」について、ざっと説明しますから、きちんと理解して無駄な操作がないようにください。